

MUFG ファイナンス&リーシング株式会社からの事業承継による 国内オルタナティブ投資にかかる SPC 管理事業への参入について

三菱 UFJ 信託銀行株式会社（取締役社長 窪田 博^{くぼた ひろし}、以下 三菱 UFJ 信託銀行）は、MUFG ファイナンス&リーシング株式会社（代表取締役社長 藤末 浩昭^{ふじすえ ひろあき}、以下 MUFG ファイナンス&リーシング）と、MUFG ファイナンス&リーシングが提供する、アセットマネージャーや金融機関によるオルタナティブアセットへの投資（以下「オルタナティブ投資」）で利用する特定目的会社等（以下 SPC）に対する管理事業（以下 本事業）を承継する吸収分割契約を締結いたしました。なお、本承継は、関係当局等の承認やその他の条件を満たすことを前提に、2026 年度第 1 四半期の完了を目指しています。

1. 事業承継の背景と目的

日本では、オルタナティブ投資の市場が拡大しており、政府の「資産運用立国実現プラン」においても、「オルタナティブ投資やサステナブル投資などを含めた運用対象の多様化」が掲げられるなど、注目も高まっています。

こうした環境下、三菱 UFJ 信託銀行は、これまで信託銀行として伝統資産の管理を通じて培ってきた管理ノウハウと運営基盤に、MUFG ファイナンス&リーシングが提供してきたオルタナティブ投資の SPC 管理サービスを掛け合わせることで、オルタナティブ投資の成長を安定的に支える「インフラ」としての役割を果たし、オルタナティブ投資市場の更なる成長拡大に貢献できると考え、本事業への参入を決定しました。

2. 今後のビジネス展開について

本事業を信託銀行が本格的に提供するの、本邦では初の取り組みとなります。三菱 UFJ 信託銀行では、今後は、ベンチャーキャピタル等へも管理業務を提供することを目指しております。これを通じてアセットマネージャーや金融機関の多様化するニーズに応え、オルタナティブ投資の更なる発展、「資産運用立国実現プラン」の推進に貢献してまいります。

